

報告日 令和6年6月7日
報告回次 1回目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	白鷹町役場			代表者名	佐藤誠七
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画政策課	連絡先電話番号	0238-85-6123
担当者役職	地方創生担当係長	担当者氏名	金子秀人	連絡先E-mail	
住所	992-0851 山形県白鷹町大字荒砥甲833				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名（予定）	地方版総合戦略及び自治体DX推進計画策定事業
概要	町の総合計画とセットで策定する地方版総合戦略と自治体DX推進計画策定について、デジタル及びEBPM活用の視点で助言をいただきたい。		
支援を求める分野	EBPM 計画策定支援 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	17	令和6年6月6日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻		
	令和6年5月30日	支援・助言	15時00分	16時15分	
				活動時間（分）	75

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	寺岡 亮
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	こちらの聞きたいことについて、非常にわかりやすく、丁寧にご説明いただきました。また、こちらの必要としている参考事例について的確な事例をご提示いただき、大変参考になりました。上記の点から、今後進めていくべき道筋が見えました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	2人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	1 デジタル田園都市国家構想総合戦略を踏まえ、本町の現計画に足りない要素の洗い出しの手法 2 自治体DX推進計画としての位置付け方 3 盛り込むべきこと絞り込み、活用しやすい計画としての整理の仕方 4 参考になる他自治体の計画 5 EBPMの視点の取り入れ方
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	今回は、特に2と4と5について解決されること。 2については、今回策定する自治体DX推進計画の位置づけが明確となる。 4については、参考になる他市町村の計画を認識できること。 5については、今回策定する総合計画へのEBPMの位置づけのイメージが明確となる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	2については、総合計画と別建てで位置づけ、要素を散りばめる方法がよいのではないかとのアドバイスをいただいた。 4については、具体的に2市町村の事例を紹介いただいた。 5については、ロジックツリーまでいくとハードルが高くなるため、目標値と現在地の可視化からはじめ、なぜ達成できていないかの要因分析をすることで目標値と施策のギャップの見える化を行ったほうが現実的で、かつ、全ての施策ではなく、モデル的に一つの施策をピックアップしてはどうかとアドバイスをいただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	2については、今回策定する自治体DX推進計画の位置づけが明確となった。 4については、参考になる他市町村の計画を認識できた。 5については、今回策定する総合計画へのEBPMの位置づけのイメージが明確となった。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ④予算以外で、今後取組む事項がある 計画策定に向けた懸念点が解消された。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にございません。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事務的な支援で、担当職員2名の対応であったためアンケートは実施しておりません。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある 計画策定の進捗に応じて、都度アドバイスをいただく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	自治体DX推進計画を包含し、かつ、EBPMの視点が反映された総合計画の策定。

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

